



Nutanix バーチャルコンピューティングプラットフォーム

Nutanixバーチャルコンピューティングプラットフォームは、サーバー層とストレージ層を一体化した集中型インフラストラクチャーソリューションであり、1台の筐体上に統合アプライアンスを構成します。本ソリューションが提供するデータセンタービルディングブロック方式では、1ノード単位でのシステム拡張が可能であり、ユーザー企業のビジネス成長に合わせた、リニアかつシームレスなスケールアウトを実現できます。

また、本ソリューションでは、グーグル、フェイスブック、そしてアマゾンなど、先進的なWebやクラウドインフラストラクチャーを支える分散ソフトウェアテクノロジーを採用することで、導入企業の規模に関わりなく、圧倒的なスケラビリティを持つ集中型ストレージのメリットを提供することができます。



バーチャルコンピューティングプラットフォーム



垂直統合

サーバーおよびストレージリソースのシームレスな統合



ソフトウェア デファインド

特別なハードウェア不要で、すべてのサービスをソフトウェアにより提供



サーバーと一体化された フラッシュドライブ

パフォーマンス向上のためフラッシュドライブをサーバーと一体化



スケールアウト

1ノード単位での増設が可能であり、リニアなパフォーマンス向上を実現



ハイブリッド

あらゆるハイパーバイザーやクラウドをサポートするデータ・ファブリックの提供

IT環境のシンプル化

Nutanixバーチャルコンピューティングプラットフォームにより、仮想マシン (VM) の導入が劇的に簡素化されます。サーバーおよびストレージを、単一のプラットフォームに格納することで、アプリケーションや仮想化を担当するチームは、複雑なバックエンドのストレージシステムを構成する必要なく、迅速かつシンプルに新しいVMを展開できます。

高価で複雑なSANを排除することで、無駄な作業と設備コストを削減します。“導入後直ちにVMを稼働できる”という他社製品にはないメリットを生かし、モジュラー型のアプローチで最新のデータセンターを容易に構築できます。

あらゆる仮想化プロジェクトに適合するソリューション

Nutanixバーチャルコンピューティングプラットフォームは、あらゆる企業のワークロードに対応できる理想的なソリューションです。パワフルなアプライアンスが複数のハイパーバイザーをサポートすることで、単一Nutanixクラスター内の単一アプライアンス上で、異なる複数の業務を稼働させることができます。

単一インタフェースによる統合管理

Nutanix Prismは、1つのグラフィカルなインタフェースからサーバーとストレージの両方を管理できるマネージメントフレームワークです。すべての情報が洗練された形で系統的に表示され、システムの稼働状況を容易に把握することができます。また、各種デバイスから構成されるインフラストラクチャーの設定および管理することができます。さらに、サードパーティーのクラウド管理システムとの連携を可能にするために、RESTベースのAPIが搭載されています。

最新のエンタープライズデータセンター

分散アーキテクチャー
ストレージ + サーバー
単一のアプライアンスに格納



高い拡張性 | VMセントリック
100% ソフトウェアデファインド
洗練されたシンプル性



短時間での導入



予測可能なパフォーマンス



1ノード単位での
スケールアウト (増設) が可能



1つのプラットフォームの管理に集中

適用例

VDI / エンドユーザーコンピューティング

Nutanixプラットフォームは、サーバーとエンタープライズクラスのストレージを統合した単一ボックスのVDIソリューションを提供します。

- ・プラグアンドプレイ方式のアプライアンスにより、VMware Horizon Suite, Citrix XenDesktop および Citrix XenAppを直ちに稼働させることが可能
- ・VDIによる読み込み/書き込み処理の高速化を図るため、ローカルストレージに加え、サーバーにフラッシュドライブを内蔵
- ・予測可能なスケールアウトアーキテクチャーにより、VDIのパイロット導入から本番稼働までシームレスな拡張が可能
- ・持続使用されるグラフィカルで表現豊かなデスクトップなど、あらゆるVDIユーザーをサポート



ビジネス上のメリット

- ・インフラストラクチャーのコスト予測が可能
リニアなスケールアウトを実現するアーキテクチャーにより、IT上の要求やプロジェクトコストを容易に想定可能
- ・データセンターの効率を向上
単一のインフラストラクチャー上で、すべてのアプリケーションを高いパフォーマンスで稼働させることが可能となり、ITのサイロ化を回避
- ・設備投資 (CAPEX) および 運用コスト (OPEX) の低減
サーバーとストレージの統合により、データセンターの設備、電力、冷却に関わるコストを低減
- ・ビジネス成長に合わせた拡張が可能
要望に適合するように適時リソースを追加しながら、データセンターを拡張していくことが可能
- ・ITリスクの低減
最小限の先行投資での新規アプリケーション開発を可能とし、IT管理をより簡素化

プライベートクラウド / サーバー仮想化

VCPは、あらゆるISVや自社アプリケーションに適用可能な、高いパフォーマンスとスケーラビリティを持つインフラストラクチャーです。スケールアウトが容易なアーキテクチャーを採用することで、単一のプラットフォーム上でプライベートクラウドを展開することが可能です。

- ・ターンキープラットフォームとして、Microsoft SQL Server、Exchange、Sharepointなど、一般的なアプリケーションを直ちに稼働させることが可能
- ・分散アーキテクチャーにより、異なる複数の業務や利用者環境に対して、同時にストレージ クオリティ・サービス (QoS) を提供
- ・リニアなスケーラビリティ、高いパフォーマンスと可用性を提供
- ・ハイパーバイザーに依存せず、自由に仮想化プラットフォームを選択可能



ビッグデータ

サーバー内蔵型のフラッシュドライブに加え、先進的なデータ階層化テクノロジーにより、仮想化ビッグデータアプリケーションを、ペアメタル型(手を加えていないサーバー)に比べ格段に早く実行させることができます。例えば、スケーラブルなインフラストラクチャーによって、Splunk Enterpriseを1日で立ち上げて稼働させることが可能です。

- ・他のサービスのパフォーマンスに影響を与えることなくアプリケーションを実行
- ・ラックスペースと資材コストを劇的に削減
- ・あらゆる開発規模に合わせたサイジングが可能



ディザスタリカバリー

シンプルかつ高いパフォーマンスでのバックアップを可能にするために、VM毎のレプリケーション機能をネイティブに提供。柔軟なn-wayアーキテクチャーが、サイトツーサイトおよびハイブレードスパーク型のDRアーキテクチャーをサポートします。

- ・効率的なVM毎の管理とデータレプリケーション
- ・全データに対する重複排除とバイト単位でのデータ転送により、最大のレプリケーション効率を実現
- ・ストレージレプリケーションアダプター (SRA) が、VMware Site Recovery Manager (SRM) をサポート
- ・サードパーティーの運用管理自動化ソリューションとの連携が可能



ブランチオフィス

手頃で省スペースなアプライアンスが、ブランチ固有のアプリケーション、VDI、ファイルおよびプリントサービス、DHCPおよびDNSサービス、WANの最適化、セキュリティ管理用仮想化アプライアンスなど、あらゆるブランチオフィス向けのサービスに対応します。

- ・標準化されたインフラストラクチャーは、あらゆるリモートオフィスやブランチオフィスへ迅速に導入が可能
- ・2Uサイズのアプライアンスで、すべてのブランチオフィス向けアプリケーションを稼働させることが可能
- ・小規模オフィスに適したエントリーレベルのプラットフォーム



技術上のメリット

- ・シンプルなデータセンターアーキテクチャーを実現
ビルディングブロックアプローチにより、複雑で高価なSAN/NASシステムを排除
- ・最大のパフォーマンスを創出
先進的なデータ階層化技術とローカルフラッシュドライブにより、アプリケーションの応答時間を向上。また柔軟なデータ重複排除機能がパフォーマンスの一層の向上に寄与
- ・データセンターの効率的な拡張
サーバーとストレージの統合により、データセンターの設備、電力、冷却に関わるコストを低減
- ・あらゆる仮想化プロジェクトをサポート
ハイパーバイザーに依存しないテクノロジーでありvSphere、Hyper-V および KVM 上で稼働するVMをサポート。さらに、HA、DRSなどの一般的なハイパーバイザーの機能も利用可能
- ・エンタープライズクラスのストレージを提供
スナップショット、クローン、データ圧縮、データ重複排除、シン・プロビジョニングなど、ソフトウェアベースのストレージ管理機能を提供

お問い合わせ

- ・さらに詳しい情報については www.nutanix.com をご覧ください。
- ・ツイッターは [@nutanix](https://twitter.com/nutanix) でフォローいただけます。
- ・お問い合わせは、learnmore@nutanix.com 宛にEメールをお送りください。